

中央ユーラシアから檜原村へ

5.10
SUN
HINOHARA



音楽と食文化を楽しむ会

モンゴル、カザフスタンと国境を接し、アジアの真珠とも言われる山深い国、ロシア連邦アルタイ共和国から民族音楽の伝承者、アレクセイ チチャコフがやってきます。遊牧民が駆け回った草原の中で育まれた独特の音楽の響きが檜原村の山々に木霊するでしょう。アルタイと檜原村に共通するのは雑穀の食文化。プチレクチャーでは、作物(キビ)の起原と伝播の歴史や中央ユーラシアの食文化についての話があります。中央ユーラシアと檜原村がつながる午後のひと時をお楽しみください。

2026年5月10日(日) 12:00-16:30 会場 藤倉校舎 (檜原村藤倉)

◎ プログラム

- 11:15 会場オープン
- 12:00 ランチの時間
季節のさとやま弁当販売 (要予約)
- 13:15 プチレクチャー
「中央ユーラシアの食文化とキビの起原と伝播」
木俣美樹男(東京学芸大学名誉教授)
- 14:15 ライブコンサート
「アルタイ、声と倍音の彼方へ」
アレクセイ・チチャコフ (ショール、トプショール、コムス、喉歌)
- 15:15 アルタイ・ヒノハラお茶会
アルタイと檜原村の食文化を体験できるお茶やお菓子をお楽しみください。



◎ 料金 (お茶会付き)

(予約)大人 3000円 高校生以下 1500円 (当日)大人 3500円 高校生以下 2000円

◎ 予約 お問い合わせ

藤倉校舎までメールでご予約ください。

※里山ランチの予約の有無、会場までの交通手段(バスまたは自家用車)についてお知らせください。

Mail: fujikurakousya@gmail.com Tel: 042-598-0213



藤倉校舎 HP

* 近くには食事をしたり買い物をしたりする場所がありません。ランチには「さとやま弁当(1500円)を予約されるか、昼食をご持参ください。ソフトドリンク ビールなどの販売はあります。

* 公共交通のバスの時間は限られますので、ご注意ください。(行き方は裏面)

主催 NPO 法人さとやま学校・東京 共催 日本トウバホームエイ協会

アレクセイ チチャコフ Alexey Chichakov 音楽家

ロシア連邦アルタイ共和国出身、アルタイ地方の喉歌と伝統楽器（2弦の撥弦楽器トプシュール、縦笛ショール、口琴コムス）の演奏の継承者。民謡やオリジナル曲を、伝統的なアレンジと現代的なアレンジの双方で演奏。作曲家、シンガーソングライターとしても活躍しています。中央ユーラシアの様々な民族文化の影響と、4000m級の山々と草原の風景のなかで生まれたアルタイの音楽は、とても豊かで独特です。魂を揺さぶるような倍音が身体の奥まで広がるでしょう。



木俣美樹男氏（東京学芸大学名誉教授）農学博士

1970年代から檜原村を含む関東山地の農山村における雑穀の栽培や調理の研究調査し、同時に雑穀の起原と伝播の研究のためにユーラシア大陸各地で国際共同フィールド調査、タイ、インド、イギリス他で在外研究に従事されてきました。今回は、中央ユーラシアの作物が生み出した食文化や中央ユーラシアから世界（日本を含む）に伝播したというキビについてお話しいたします。

NPO 法人 さとやま学校・東京「季節のさとやま弁当 団子汁付き」(要予約 1500円)

ボランティアがリノベーションした旧藤倉小学校校舎「藤倉校舎」を拠点に、自給自足に近かった時代の循環型生活文化を学んだり、廃校などのインフラ再生をしたりする活動をしています。近くの農場で、在来種の雑穀や麦、芋類などの栽培しており、それらを使った食文化の継承にも力を入れています。今回は、自分たちの栽培した穀物と季節の山菜をふんだんに使ったランチを提供します。

会場までの行き方

会場 東京都西多摩郡檜原村藤原4814 藤倉校舎 Tel:042-598-0213

① 公共交通ご利用の方 バスの便数が少ないので乗り遅れないようご注意ください。

* 行きは 10:08 武蔵五日市駅発「藤倉」行きバスをご利用ください。所要時間約 50 分です。

終点「藤倉」下車、徒歩（登り）10 分です。（次のバスは 13:00 発です。コンサートには間に合います。）

* お帰りの際は藤倉 16:40 発または 17:57 発「武蔵五日市駅」行きバスをご利用ください。



藤倉校舎 HP

② お車ご利用の方、下図の第2駐車場をご利用ください。会場までは徒歩 15 分くらいです。



* 体調や身体上の理由などにより急な登り道を歩くのが難しい方は事前にお知らせください。**檜原村の位置**